

Q：ウスギムヨウランが、葉がなく、土壤生物の分解した栄養素を使って生息しているとおっしゃっていたが、ウスギムヨウランの根はその分構造が違うのか気になった。

A：今回のお話では照葉樹の板根とムヨウランの菌根についてご紹介しましたが、他にも酸素を取り込む気根や、吸盤のようにとりつく付着根等があります。いずれも根としての基本的な役割は変わりませんが、その形が特殊であったりします。菌根は根の中に菌類が入り込んだもので、ムヨウランはこの菌根からのみ養分を吸収し花を咲かせるのでキノコと同じように考えていただければと思います。

Q：日野でカワセミを見たことがあります、季節的に（時期等も）、いつ見る機会が多くなるのでしょうか。教えてください！

A：カワセミは春から夏が繁殖期となり、つがいに出会う機会が多くなります。反対に秋から冬にかけては単独で行動するため、別々に見かけるようになります。どちらにしても一年中縄張りを構えて生活するので、一度見かけた場所に出かければ再び出会える可能性が高いと思います。

Q：時々登りに行きますが、ご紹介いただいた生物は普通に歩いていれば出会えるものでしょうか。カワセミもハヤブサなども出会えたことがないのですが、いつ頃のコースを登れば発見しやすいでしょうか。

A：今回ご紹介した中の植物であれば、花や実の時期に歩いていただければ見つけることが出来るかと思います。カヤネズミやカワセミ、ギフチョウなどのいきものたちであれば、その活動時期に合わせて出かけていただくことで観察機会も増えるでしょう。様々な団体が自然観察会などを行っていますので、参加していただくのも方法の一つと思います。

<おすすめの観察時期>

春：ギフチョウ、ムヨウラン（花）、ミツバツツジ（花）

夏：ヒメコウホネ（花）、カワセミ、タカチホヘビ

秋：カヤネズミ（玉巣）

冬：カナメモチ（実）、ハヤブサ

通年：ヒトツバ、マメヅタ、チャート層

Q：「岐阜市の自然情報」は一般人でも手に入りますか？

A：岐阜市HPで見ることができます。

<https://www.city.gifu.lg.jp/kurashi/kankyo/1010761/1006155.html>

Q : 登山口までどう行くか、バス or 車のパーキングも教えてほしかった

A : 達目ハイキングコースへは、

- ・ JR 岐阜駅よりタクシーで 15~20 分
- ・ 名鉄岐阜駅よりバス、最寄りバス停迄 20~25 分
岐阜バス日野市橋線 日野本郷下車、徒歩 1.4 km
岐阜バス大洞団地線 (北一色経由)、岐阜関線など 日野橋下車、徒歩 3 km

※近くに公式の駐車場はありません。